

かながわの交通

2022
2月号

交通安全年間スローガン受賞作品(内閣府特命担当大臣賞)
～こども部門～ 中学生以下へ交通安全を呼びかけるもの

反射材 光って目立って 金メダル



富士山と菜の花

(中郡二宮町)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵!

運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和4年1月末現在)

◎県人口・運転免許人口

年別	発生件数	死者数	傷者数
令和4年	1,581	13	1,782
令和3年	1,713	11	1,970
増減数	-132	+2	-188
増減率	-7.7%	+18.2%	-9.5%

	総数	男	女
県人口	9,231,177	4,579,919	4,651,258
免許人口	5,644,797	3,209,319	2,435,478
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人



ホームページ

(県人口は令和4年1月1日、免許人口は令和3年12月末現在)

神奈川県内の交通事故発生状況と交通死亡事故の特徴(令和3年中)

●交通事故発生状況

区 分	全 交 通 事 故		
		増 減 数	増 減 率
発生件数	21,660件	+1,030件	+5.0%
死 者 数	142人	+2人	+1.4%
負傷者数	25,062人	+1,158人	+4.8%

※増減数(率)は前年対比です。

○発生件数～4年振りに増加

○死者数～増加するも、過去4番目に少ない

○負傷者数～4年振りに増加



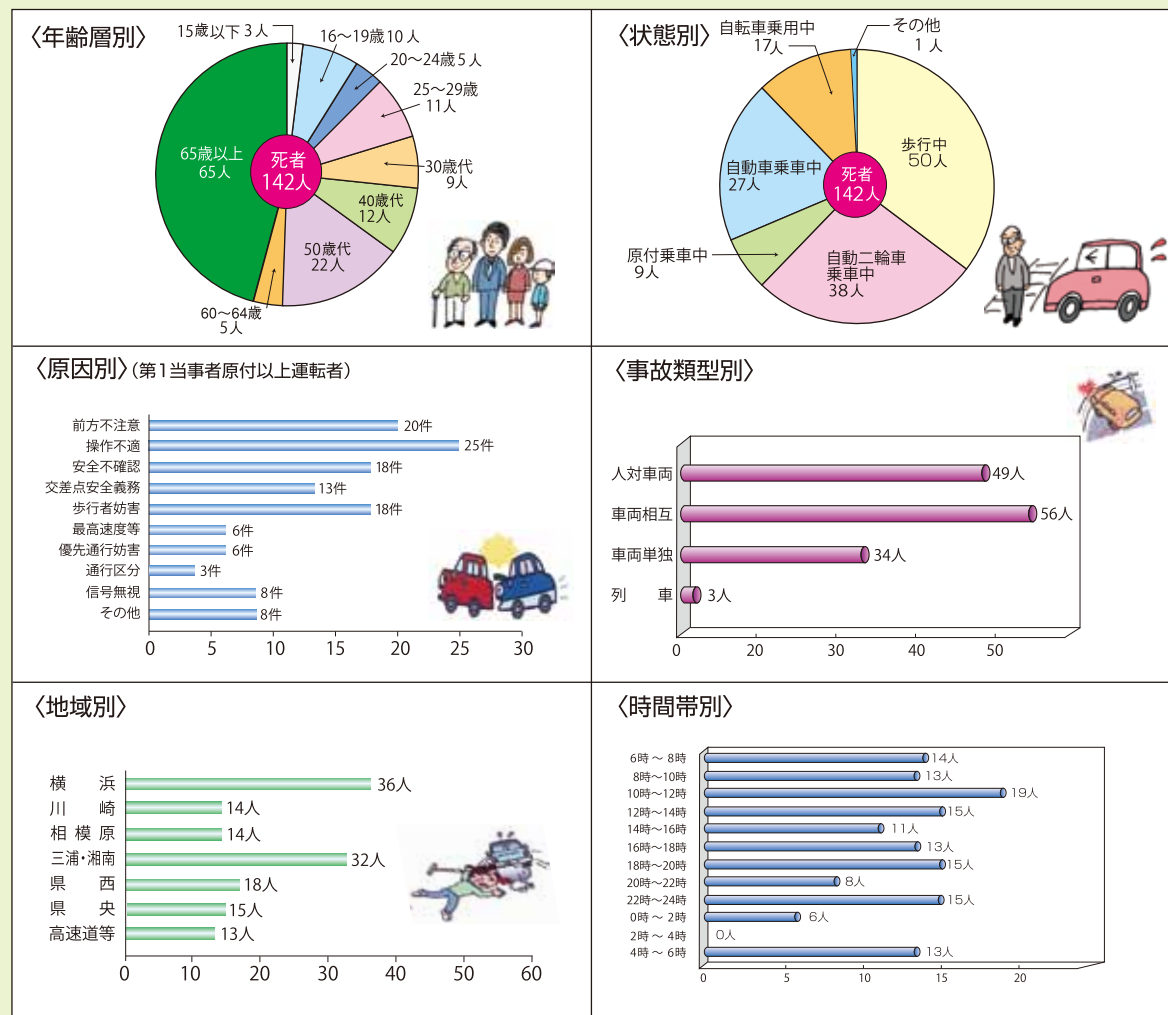
●交通死亡事故の特徴

○年齢層別では、高齢者(65歳以上)が最も多く65人(前年比+9人)で、全体の45.8%を占めた。

○状態別では、歩行中が最も多く50人(前年比-1人)で、全体の35.2%、次いで自動二輪車乗車中と原付乗車中で47人(前年比-3人)で、全体の33.1%を占めた。

○年齢層別・状態別では、高齢者(65歳以上)の歩行中が最も多く31人で、全体の21.8%を占めた。

○地域別では、前年比で三浦湘南地区が+13人、高速道路等+5人、相模原市+3人と増加した。



順 位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	全 国
都道府県	神奈川	大阪	東京	千葉	北海道	埼玉	愛知	兵庫	福岡	静岡	茨城	
死 者 数	142	140	133	121	120	118	117	114	101	89	80	2,636
前年比	+2	+16	-22	-7	-24	-3	-37	+4	+10	-19	-4	-203

ぶつかるよ　ながら運転　事故のもと

警察署別交通事故発生状況
(1～12月)

区分 署別	件　　数				死　　者　　数				負　傷　者　数			
	令和3年	令和2年	増減数	増減率	令和3年	令和2年	増減数	増減率	令和3年	令和2年	増減数	増減率
加賀町	107	99	+8	+8.1	0	0	±0	***	136	129	+7	+5.4
山手	105	108	-3	-2.8	1	2	-1	-50.0	123	118	+5	+4.2
磯子	367	342	+25	+7.3	3	3	±0	±0.0	429	393	+36	+9.2
金沢	563	524	+39	+7.4	1	3	-2	-66.7	634	609	+25	+4.1
南	361	378	-17	-4.5	0	2	-2	-100.0	406	431	-25	-5.8
伊勢佐木	201	185	+16	+8.6	3	0	+3	***	216	217	-1	-0.5
戸部	237	224	+13	+5.8	0	1	-1	-100.0	279	259	+20	+7.7
神奈川	475	398	+77	+19.3	3	5	-2	-40.0	538	458	+80	+17.5
鶴見	575	544	+31	+5.7	1	4	-3	-75.0	650	600	+50	+8.3
保土ヶ谷	454	408	+46	+11.3	3	5	-2	-40.0	514	476	+38	+8.0
旭	519	556	-37	-6.7	1	3	-2	-66.7	606	630	-24	-3.8
港南	433	433	±0	±0.0	1	2	-1	-50.0	491	515	-24	-4.7
港北	518	526	-8	-1.5	1	5	-4	-80.0	588	572	+16	+2.8
緑	391	323	+68	+21.1	2	4	-2	-50.0	453	375	+78	+20.8
青葉	613	507	+106	+20.9	3	3	±0	±0.0	702	563	+139	+24.7
都筑	453	430	+23	+5.3	3	2	+1	+50.0	516	497	+19	+3.8
戸塚	640	542	+98	+18.1	6	1	+5	+500.0	725	624	+101	+16.2
栄	202	207	-5	-2.4	0	0	±0	***	232	237	-5	-2.1
泉	265	280	-15	-5.4	2	0	+2	***	301	321	-20	-6.2
瀬谷	375	364	+11	+3.0	2	3	-1	-33.3	419	419	±0	±0.0
横浜水上	29	20	+9	+45.0	0	0	±0	***	39	25	+14	+56.0
川崎	363	458	-95	-20.7	3	2	+1	+50.0	423	496	-73	-14.7
川崎臨港	156	221	-65	-29.4	4	2	+2	+100.0	174	249	-75	-30.1
幸	275	268	+7	+2.6	1	2	-1	-50.0	309	314	-5	-1.6
中原	268	269	-1	-0.4	2	4	-2	-50.0	302	293	+9	+3.1
高津	451	469	-18	-3.8	1	2	-1	-50.0	501	529	-28	-5.3
宮前	391	412	-21	-5.1	0	4	-4	-100.0	423	460	-37	-8.0
多摩	464	450	+14	+3.1	2	3	-1	-33.3	510	494	+16	+3.2
麻生	295	331	-36	-10.9	1	1	±0	±0.0	339	392	-53	-13.5
横須賀	486	474	+12	+2.5	2	3	-1	-33.3	553	564	-11	-2.0
田浦	118	109	+9	+8.3	1	0	+1	***	130	120	+10	+8.3
浦賀	465	387	+78	+20.2	6	4	+2	+50.0	543	459	+84	+18.3
三崎	122	106	+16	+15.1	4	0	+4	***	143	125	+18	+14.4
葉山	112	77	+35	+45.5	1	1	±0	±0.0	134	91	+43	+47.3
逗子	159	137	+22	+16.1	2	0	+2	***	180	152	+28	+18.4
鎌倉	294	265	+29	+10.9	1	4	-3	-75.0	355	315	+40	+12.7
大船	134	133	+1	+0.8	2	2	±0	±0.0	150	149	+1	+0.7
藤沢	531	496	+35	+7.1	9	2	+7	+350.0	619	569	+50	+8.8
藤沢北	478	493	-15	-3.0	2	3	-1	-33.3	559	572	-13	-2.3
茅ヶ崎	635	597	+38	+6.4	2	0	+2	***	717	672	+45	+6.7
平塚	860	743	+117	+15.7	4	2	+2	+100.0	953	811	+142	+17.5
大磯	89	85	+4	+4.7	1	0	+1	***	95	92	+3	+3.3
小田原	733	714	+19	+2.7	5	13	-8	-61.5	890	855	+35	+4.1
松田	212	217	-5	-2.3	4	4	±0	±0.0	264	297	-33	-11.1
秦野	267	278	-11	-4.0	3	1	+2	+200.0	315	325	-10	-3.1
伊勢原	263	263	±0	±0.0	1	1	±0	±0.0	316	309	+7	+2.3
厚木	801	811	-10	-1.2	8	3	+5	+166.7	919	970	-51	-5.3
大和	981	926	+55	+5.9	2	5	-3	-60.0	1,134	1,055	+79	+7.5
座間	334	283	+51	+18.0	2	1	+1	+100.0	392	322	+70	+21.7
海老名	417	307	+110	+35.8	3	4	-1	-25.0	509	352	+157	+44.6
相模原	811	843	-32	-3.8	5	5	±0	±0.0	906	978	-72	-7.4
相模原南	813	709	+104	+14.7	3	3	±0	±0.0	927	810	+117	+14.4
相模原北	276	254	+22	+8.7	2	0	+2	***	328	291	+37	+12.7
津久井	216	169	+47	+27.8	4	3	+1	+33.3	276	194	+82	+42.3
二交機	31	41	-10	-24.4	0	1	-1	-100.0	42	57	-15	-26.3
高速隊	476	437	+39	+8.9	13	7	+6	+85.7	735	703	+32	+4.6
合　計	21,660	20,630	+1,030	+5.0	142	140	+2	+1.4	25,062	23,904	+1,158	+4.8

備考 増減率欄の「***」は、前年数値「0」を示す。

令和3年度「優良交通安全協会」の紹介

去る1月26日(水)、開催予定であった第62回交通安全国民運動中央大会は中止となりましたが、「優良交通安全協会」として、神奈川県から瀬谷交通安全協会と田浦交通安全協会が表彰されましたので、ご紹介します。

● 瀬谷交通安全協会

〔沿革等〕

瀬谷交通安全協会は瀬谷区、瀬谷警察署の発足に伴い、昭和47年4月に戸塚交通安全協会から分離し今年で50年になります。

〔組織と活動〕

当協会は渋谷会長以下、副会長3名、理事14名、監事2名の他、交通指導員25名、地域交通安全活動推進委員19名が所属し、事務局は事務長他3名の職員で行っています。

主な活動として、各季の交通安全運動や強化月間運動、交通安全日の街頭指導のほか、関係協力事業参加(児童・園児等の交通安全教室)を行い、交通安全意識の高揚を図る交通安全活動に努めています。

また、瀬谷交通安全協会が総動員体制で取り組む行事として、毎年1月の区民マラソン大会、10月に開催される区民まつり(瀬谷フェスティバル)があり、警察や他のボランティアの方々と交通整理を行い、円滑な運営に協力しております。

瀬谷交通安全協会は、これからも瀬谷警察署のご指導と瀬谷区や関係する各団体のご協力をいただきながら、協会一丸となって交通安全に取り組んで行きたいと思っております。

【瀬谷交通安全協会：水谷 記】



● 田浦交通安全協会

〔沿革等〕

田浦交通安全協会は、昭和24年10月に発足し、今年で73年になります。発足当初は会員事業所のご協力を得て、会員事業所事務所内に事務局を置かせていただき業務を行ってきました。昭和30年代に田浦警察署内に事務所を移設し、平成5年に田浦警察署敷地内に2階建て事務所を新築し、現在に至っています。

〔組織と活動〕

当協会は、吉野会長以下、副会長2名、監査2名、理事13名で構成され、交通指導員6名、地域交通安全活動推進委員16名が所属し、事務局は事務長他3名の職員で構成し、毎日2名体制で日々の業務を行っています。田浦警察署管内の交通事故を減少させるべく、警親会田浦支部・田浦安全運転管理者会等関連団体の協力をいただき、各期の交通安全運動にあわせて、交通安全キャンペーンを行い、通行車両や地域住民に交通安全を呼びかけています。

田浦警察署管内では、交通死亡事故ゼロの日が1392日続いておりましたが、昨年9月23日に、乗用車と大型自動二輪車の衝突により死亡事故が発生してしまいました。

そこで、本年は田浦警察署の指導をいただき、同署が掲げる「二輪車の交通事故防止」「横断歩行者交通事故防止」「自転車の交通事故防止」の三つの対策を柱に、交通死亡事故ゼロを目指す活動を推進していきます。

【田浦交通安全協会：伊勢田 記】



飲酒運転の根絶

各地区交通安全協会ハンドルキーパー運動の紹介



(緑) 鴨居駅周辺での活動



(厚木警察署管内) 本厚木駅周辺での活動



(伊勢原) 伊勢原地区での活動



(相模原北) 橋本駅周辺での活動

新任事務長紹介 ～ よろしくお願ひします ～

山手交通安全協会 菊池 政昭 事務長

令和3年11月に山手交通安全協会の事務長に就任しました菊池政昭と申します。

経歴といたしましては、昭和53年に県警察官を拝命し警察人生の多くは交通部門で勤務し、平成27年3月に定年退職をいたしました。

定年退職してから平成27年4月から自動車安全運転センター神奈川県事務所で5年間勤務し、その後、県の交通安全協会において優良運転者講習の講師として1年7ヶ月間勤務した後に、山手交通安全協会事務長に就任した次第です。

山手警察署は2回勤務しており、最後の勤務地でもあります、当時と変わらず、町内会、自治会の方々が非常に協力的であり、各季安全運動には率先して活動していただいています。

私も、山手警察署、県交通安全協会等からご指導をいただきながら、交通安全対策協議会、関係諸団体と密接な連携を図り、地域の方々と一緒に、山手地区の交通事故が1件でも少なくなるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



交通事故の悲劇に学ぶ 99

●「今思うこと、これからのこと」 運送業(40代)

忘れもしません、あれは1月の後半に差し掛かった午後の日も沈んだ頃です。大型トラックの後部で3時間余りの休憩を終えると、毎回そうしているように荷積みをする取引先の会社の前で待機することにしました。

入門できるまで、まだ2時間近くあったので、トラックを停車できるコンビニがあったら立ち寄ろうと考え、アクセルペダルをやんわりと踏みました。

出発して最初の信号を右折しようとした際、正面から来る普通車が遠くに見えたので右折を始めました。しかし、普通車は私が思っていたよりもスピードが出ていて、私より先に左折して私のトラックの前に入る形となりました。

そのことが面白くなく「なんだよう」と言葉にしたことを覚えています。

その後、普通車は直線車線に入り、私は左折車線を走行し、前方の信号が赤のためそれぞれ先頭で停車しました。

私は普通車の運転席をジロジロ見ていましたが、信号が青へ変わったので、車のアクセルを強く踏み、ハンドルを右へ少し切って普通車に幅寄せをした後、一気に左へとハンドルを切りました。

内輪差が大きいという大型車の特性から、本来ならば曲がる際に左側のタイヤを見て安全を確認しながら曲がるのですが、普通車に幅寄せをするため右側に気をとられていた私は、すぐ左を見たとしても、とても安全を確認できる状態ではありませんでした。

そのため衝突音がして、続いて車底部でも異音がしたことで異変を感じ、そこで初めて目に力を入れて左右のサイドミラーを見ましたが、その時は既に、自転車ごと被害者を巻き込んだ地点から遙か前方まで進んでいました。

私は衝突地点から約200メートル進んだところでトラックを停車させ、ハザードランプを点灯させて下車しましたが、トラックの廻りや荷台をサッと見ただけで、荷を固定する板などが崩れた音だと思い込み、運転席へと戻りました。

その後、しばらくその場でスマートホンを見ていると、反対車線を覆面パトカーが何台もサイレンを鳴らしながら通り過ぎて行きました。そして、次に顔を上げると、サイドミラーが赤色灯で真っ赤になっていました。

その後、会社から警察の人が行くからと連絡があり、車体の検証が行われ、私も車底部に入りました。ドライブシャフトには自転車のタイヤ痕があり、後ろタイヤには血痕がついているなど、犯罪の痕跡がはっきりと残っていました。

その後、私は逮捕され、過失運転致死、道路交通法違反で懲役2年8か月の判決を受け、市原刑務所で受刑生活を送っています。

刑務所では改善指導を行っていますが、それを受けたことで、初めて私の間違っている所や改めなければならない所に気付かされました。

これから私がやらなければならないことは、山積状



態です。まずは御遺族に、なぜ私が罪を犯すことになったのか、その事故原因について説明する義務があります。

厳しいお言葉をいただくのは当たり前ですが、御遺族の意向に真摯に向き合い、私にできる全てのことを行っていきます。

今でも私の目に焼き付いて忘れることができないのは、被害者のお父様が裁判に出廷され、私に向かって訴えられたことです。

「お分かりになりますかね。娘のことで電話があり、警察に来てほしいと言われました。交通事故であれば普通、病院に来てほしいと言われるのに、私が呼ばれた先は警察でした。そのため私が娘と対面できたのは、娘の解剖が終わった後で、事故から一週間も経っていました。」

私にも小学生の娘がいますので、この言葉は心にしみ込みました。

被害者のお父様が話されている時、私は顔を上げ正面から見ることはできませんでした。

私は謝罪の気持ちを、何とか御遺族の方にお伝えできればと思っております。また、私の家族には以前の私とは違ったところを感じてもらえるよう努力していきます。

刑務所に入所当初の教育で、職員の方が、「他人のことを言っている者がいる、そんなことでは駄目だ」と話されていましたが、私は御遺族のことや、自分の今後のこと、あるいは家で待つ家族のことを考えていました。とても他の受刑者のことを気にかける余裕ありませんでした。

決められたルールに従って規則正しい生活や行動をとることが、私の今までの生活では出来ていませんでした。

残された受刑生活の中で、私が考え、反省しなければならないことは沢山あります。

出所後のことに不安はありますが、自分の犯した罪からは目を逸らすことなく、周りの人達の意見に耳を傾け、より慎重な行動ができるよう心掛けたいと思っています。

この人

190



戸部交通安全協会
会長
三石 孝司さん
みついし たかし



平成28年6月から戸部交通安全協会会長としてご活躍の三石孝司さんをご紹介します。

会長は西区に生まれ西区に育ち、今なお会社も西区という根っからの「西区人」であり、今でも役員や地域の方々と昔話に花が咲くような、地域にも根ざした存在です。

また、フットワークの良さ、クイックレスポンスも会長が皆さんに信頼される人柄といえるでしょう。令和3年には関東管区の交通安全功労者表彰も受賞されました。

コロナ禍において西区は死亡事故ゼロを長期に亘り継続しております。

役員や地域の方々の活動に感謝をしつつ、人の動きが少なかったことも加味されるところではあり、緊急事態宣言の解除に伴い活動が活発になるにつれ、事故の発生件数の増加を危惧しております。

ご自身も永年車に関する運送事業に就いておられるからこそ、人一倍交通安全に対する思いが強いのでしょうか。

「AI自動運転等の進歩により交通事故の減少は喜ばしいことではあるものの、ドライバーとしてのレベルダウンはあってはいけない」ご自身にもこの重責を課し、スポーツジムで体力維持をされ、ゴルフ、登山へと…。フットワークの軽さ、判断力の素早さはスポーツマンとして永年培ってきた人生から湧き出るパワーが源となっているのでしょうか。

コロナの関係でなかなか皆さんとお会いする機会が設けられず少し寂しいご様子ですが、会長これからも地域、行政、業界等の要としてご活躍をお願いいたします。

(取材協力:戸部交通安全協会)

こんにちは
「戸塚交通安全協会」です

戸塚区は、昭和14年に鎌倉郡の一部が横浜市内に編入され、戸塚区が誕生したのです。当協会は、昭和23年4月に自動車組合として発足し、昭和33年に戸塚署内に事務所を設立し活動してまいりました。この間、瀬谷区(昭和54年)・戸塚南(現 栄区 昭和54年)・泉区(平成4年)に分かれ旧東海道を軸とする中央部分が戸塚区として残りそれでも横浜市内で一番広い面積を有し、人口も第4位の大きな区となっております。また、昭和55年に東戸塚駅周辺も賑わいのある街に発展し、水や緑の豊かな自然に恵まれ旧東海道や戸塚宿をはじめとした名所旧跡が残る歴史の香りあふれる戸塚区です。当協会は、会長以下174名(18支部)の指導員と職員2名、パート職4名で活動しております。

昨年の戸塚区内の死亡事故は6件発生し横浜市内でワースト1となり、発生件数、負傷者数も増加傾向にあります。中でも人身事故の事例として二輪車、自転車の関係する事故が多く発生しており、また高齢者の方が関係する事故も多くなっています。交通事故は「人災であり、人災ならば防げる」と信じて「家庭・学校・地域・職場」からを合言葉に戸塚警察署や

関係機関団体と協力しながら各種交通安全活動に取り組んでいきたいと思ひます。

ここで、旧東海道戸塚宿の歴史ロマンをお話したいと思ひます。『首洗い井戸』(不動坂交差点側)の由来について紹介いたします。

後醍醐天皇の第一皇子護良(もりなが)親王は武に優れ征夷大將軍として、父の建武新政權を支えたのです。ところが、南北朝動乱のさなか捕らわれ建武2年(1335年)幽閉先の鎌倉二階堂(現鎌倉宮)で足利氏方の手によって暗殺されたのです。その後親王の首を奪い取った側近は、山の道なき道を進み柏尾で待つ仲間の元へ逃げる途中この井戸で首を洗い清めたと伝えられています。私も井戸の中を覗いてみましたが貞子はいませんでした。(井戸は蓋をされていた) 動乱の世、異郷の地で非業の死を遂げた親王の霊を弔い歴史ロマンを肌で感じて見てはいかががでしょうか。



(戸塚歴史ロマン参照)
(島谷部 記)

